



## 春闘勝利! さらなる組織拡大を!

## J S 労についての意見の相違は議論で早期解決をめざす

### 2/25 第29回新幹線地本定期委員会開催



#### ■伊藤委員長

- ・春闘、昨年のようなでたらめ回答を許さず統一要求で闘う。
- ・年休裁判を始め裁判判決が続くが

勝利を確信している・地本と分会組織再編について職場の論議の報告を。

・J S 労結成は、職場からの排除に抗して出向先で組織拡大を実現した。本部大会の出向先での組織拡大方針にもとづき出向先での関わりを進めて実現した。代表者会議・臨時大会を開催しJ S 労と連帯しJ R 東海労連を結成してきた。結成に勇気づけられ名古屋CMCでも加入が実現した。

・J S 労に関して総連から見解が出されている。ホームページ掲載はよくないが、一方的に組織破壊と断定するのは疑問。議論を通じて同じ方向を目指すべき。聞き取り・議論なしでは問題解決につながらない。



■淵上本部委員長 J S 労は組織展望を切り開いた。総連から見解が出されたが東海労三〇年の歴史をもとに厳しい現状ではあるが、意見を出し合い組織展望を見いだしていこう。

・二重加盟の克服は早急な課題ではあるが、議論経過があり労連結成までに解消とはならない。近畿地協でのビラ配布が組合員との議論ぬきに組織問題と断定されてしまっている。ホームページは早急に削除するべきだが、関西地本は「一方的に組織破壊と言われ、主張する場がない」と言っている。総連見解が全て正しいということではない。事実が違う点がある。議論の場に応じてもらえないことは極めて残念。対立の早期解消のために、定中で発言があったようにあ

らためて議論の場をつくることを総連に要請する。組織拡大を実現し大会でまた万歳をしよう。



■尾崎OB会長 JS労結成以来総連とぎくしゃくしている。打開の道を考えよう。



## ■代議員の発言

- ・ JS労・労連の結成はすばらしいことだ。組織拡大めざしががんばる
- ・ JS労結成はすごいこと。出向先で関係はつくれても労組結成までは大変。
- ・ 総連との対立は、よくわからなかったが淵上本部委員長のあいさつを聞いてすっかりしてきた。定中での土川委員の発言、その通りと思った。
- ・ 総連との関係、早く解決してほしい。何よりも出向先で闘って労組を組織している苦勞を見てほしい。
- ・ 組織再編の職場討議は組合員から理解され納得してもらえた。



■本橋本部書記長 定中では総連委員長は議論について考えると言っていたが見解では議論しないに変わってしまった。中執で改めて議論の場をつくる要請を決めた。



## ■森下書記長総括答弁

- ・ 組織再編プロジェクトでの議論をもとに組織再編の職場討議を進めてきた。
- ・ 新横浜営業第二の勤務態勢変更、申し入れを行った。
- ・ 車両所労災は重大な問題。分会と連携し問題の解明と申し入れを考える。
- ・ 運輸所は再び休日出勤が拡大している。裁判の勝利をめざそう。
- ・ 東海労を支持している他労組の仲間のためにも JS労に関する問題の早期解決を。

